

できないを, できるに変える! 認知症患者のやる気の引き出し方

「認知症があるから何度注意しても間違う」

「認知症があるから覚えさせることは無理」などと考えてはないでしょうか?

本研修会では**応用行動分析学**の視点から認知症患者の障害を捉えなおします。

そうすることで効果的なリハビリテーションが展開できるようになります。

具体的な事例に対する問題解決方法について動画を用いて紹介します。

2025年6月14日(土) 10:00~11:30

山崎裕司先生

行動リハビリテーション研究会会長

高知リハビリテーション専門職大学リハビリテーション学科教授